

# 全国有力100社 アンケート調査 「やや弱気」が52%でトップ 「弱気」も13%占める

## 5月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「4月の相場動向」の結果がまとまった。全体（電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計）の結果は、「やや弱気」が52%で最も多かった。「弱気」も13%あり、両者を合わせると65%が弱基調の回答となった。3番目に多かったのは「横ばい」で28%。強基調の回答は少なく、「やや強気」が7%、「強気」が2%だった。

◆業種別～電炉メーカーは8割近くが、商社・シッパーは9割が弱基調の回答に。

業種別に見ると、電炉メーカーは「やや弱気」が47%を占めた。2番目は「弱気」で33%を占めた。3番目は「横ばい」で20%。全体の8割が弱基調の回答となった。商社・シッパーでは、「やや弱気」に80%が集中した。2番目は「弱気」と「やや強気」がそれぞれ10%で続き、9割が弱基調の回答となった。市中業者のトップは「やや弱気」で49%。「弱気」の9%を合わせて、58%が弱基調の回答となった。2番目は「横ばい」で、34%を占めた。「やや強気」は5%、「強気」は3%あった。

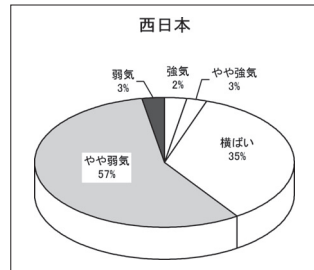
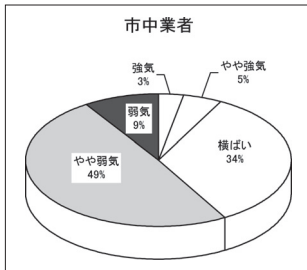
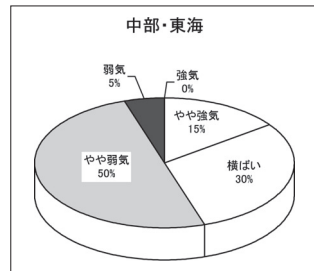
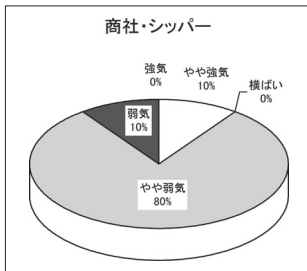
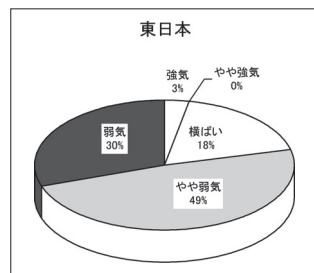
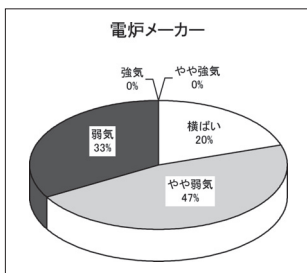
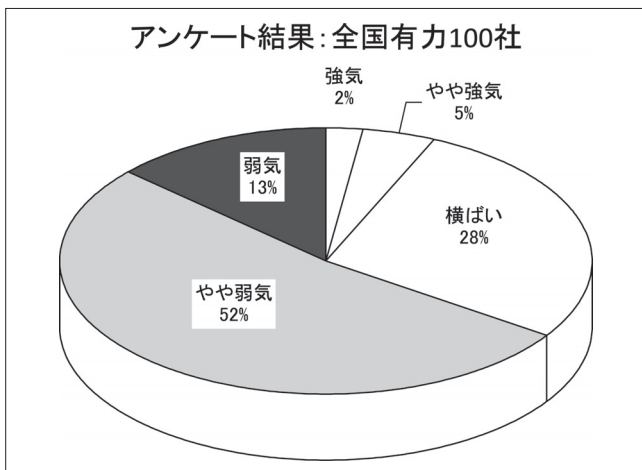
◆地域別～中部で弱基調が6割の結果に。西日本は横ばいの回答がやや多め。

地域別に見ると、東日本で弱基調の回答が目立ったほか、中部、西日本も「やや弱気」が半数以上を占めた。特に東日本は「やや弱気」が49%でトップ、「弱気」も30%と弱基調の回答が目立ち、この両者で8割近くを占めた。

### <個別コメント(一部)>

▼例年、連操明けは各メーカーの購入意欲が弱く、海外価格も値上げは見込めないことから、横ばい弱含み推移だと思われる。▼海外市況の下落、先行指標の輸出環境の好転が望み薄。ただし、日本屑の下落から再び割安要因もあり、市況下落は小幅と思われる。▼ゴールデンウィーク明けからは、発生も増加し、関東湾岸からの船積契約残も減少して需給が緩和の方向へ向か

う。欧米屑にも下落圧力がかかり、上値が重い状況が続くと思われる。▼畿内電炉メーカーの需要は、普通鋼は弱く、特殊鋼は強い。



**Innovation for further growth**  
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪府 淀川区 三国本町1丁目17-19  
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
ISO14001認証取得

野中工場 大阪府 淀川区 野中北通1-1  
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県 伊賀市 予野 4938-120  
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県 伊賀市 予野 4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】  
 ■回答方法:5月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:4月25日～5月9日 ■回答率:90.0%(東日本82.5%、中部・東海100.0%、西日本92.5%)